

このまちの100年

「上野」

日本橋を起点に北に延びる日光道中(日光街道)が通る上野に、北関東・東北方面に向かう鉄道を建設した日本鉄道が、始発駅を置きました。その後、国鉄駅となった上野駅は、首都の北の玄関口として大いに発展することになります。戦後には、ヤミ市の中から、アメ横の商店街も生まれました。



昭和前期

二代目の上野駅駅舎。改札口へ向かうスロープが用意されていた



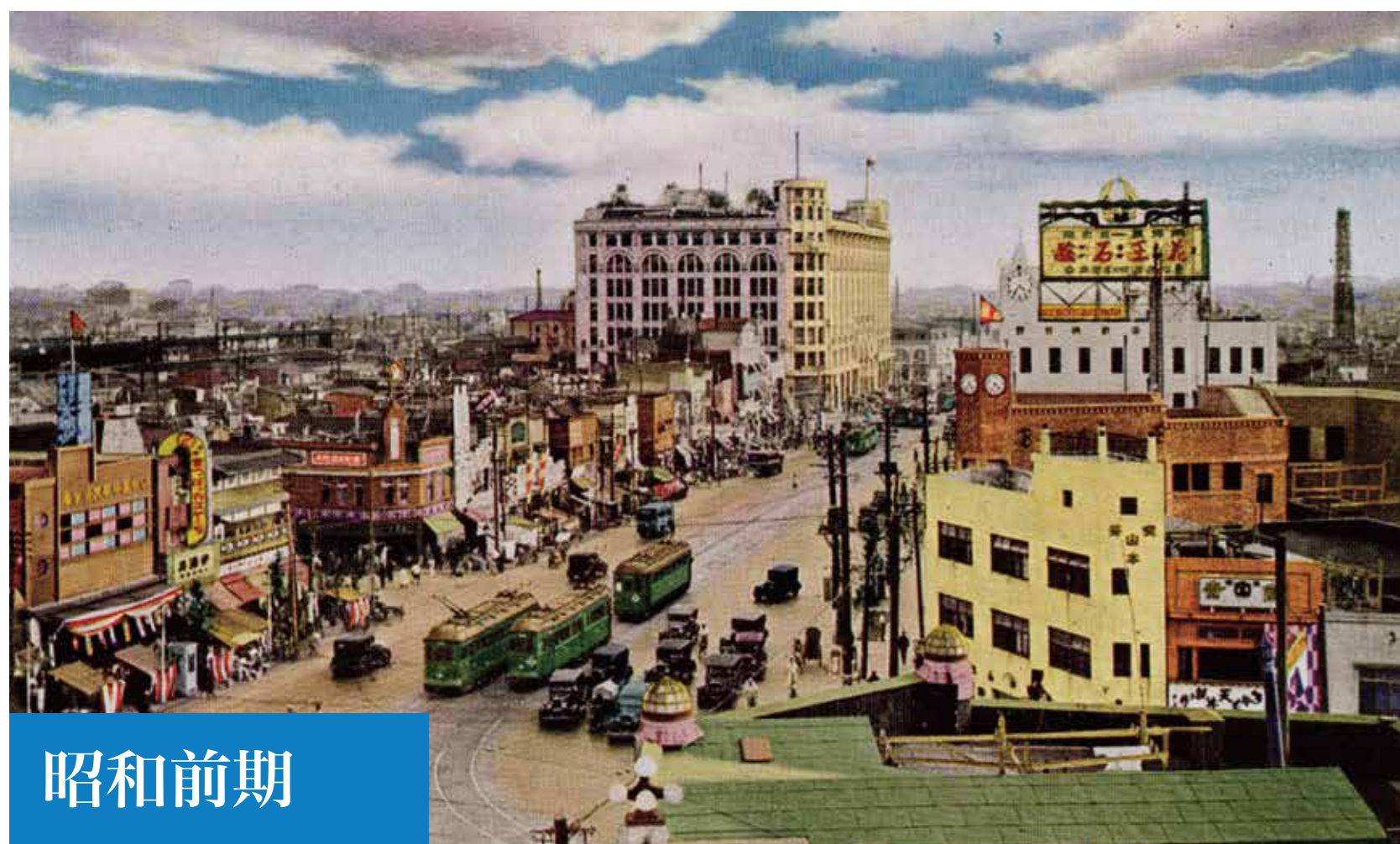
昭和前期

上野公園の地下を走る京成線。昭和8年に地下駅が開業した



昭和前期

上野駅を中心に、奥に上野公園、手前に駅前広場が広がっている



昭和前期

中央通りの様子。両側には商店が広がる繁華街となった



昭和前期

開業当初の東京地下鉄の上野駅。出入口には多くの人が並んでいる



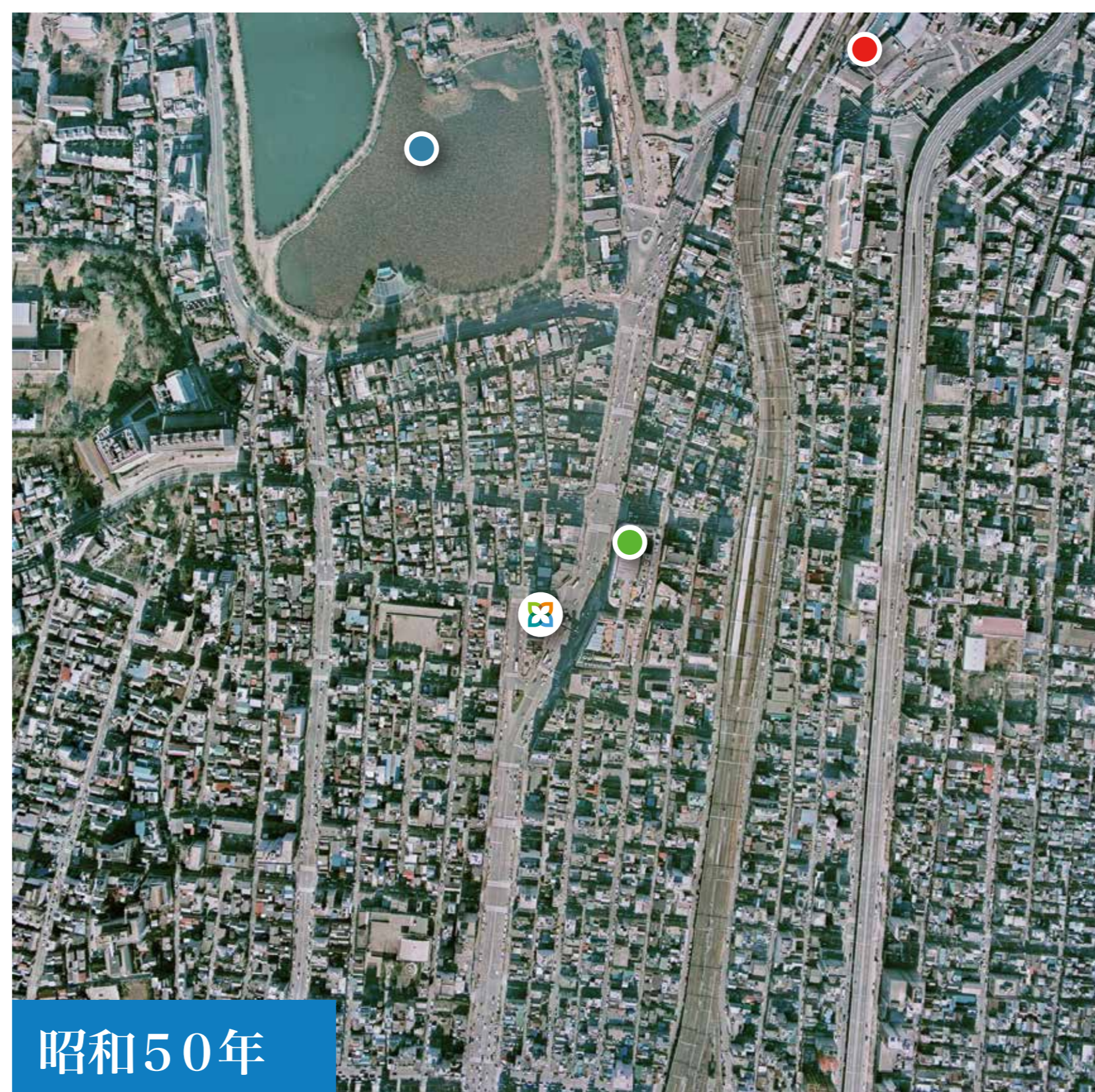
昭和42年

令和元年まで運行していた上野動物園のモノレール

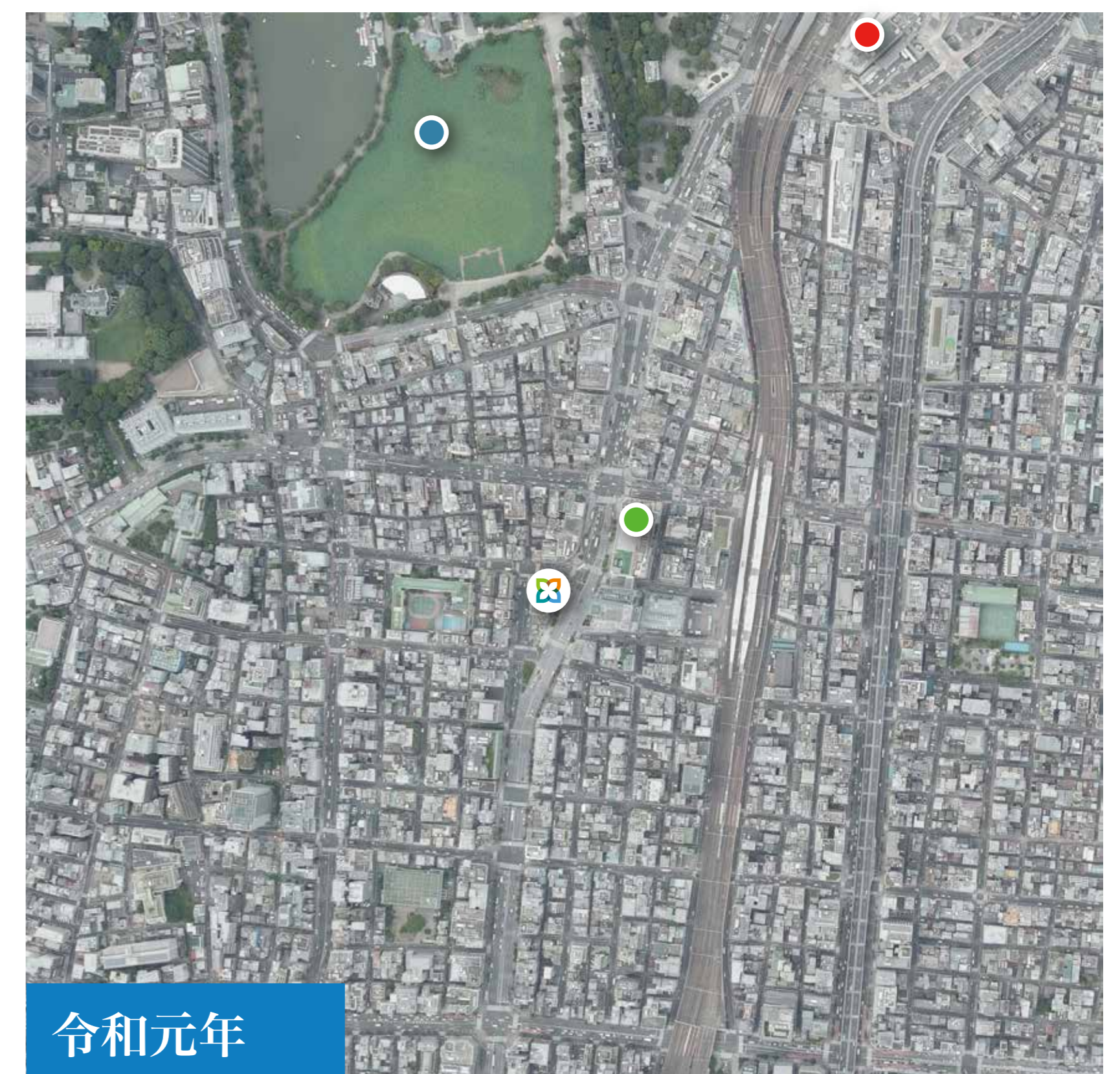
上空からみた上野エリア



昭和11年



昭和50年



令和元年

: 不忍池
 : 松坂屋
 : 上野駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロモチ